

「エルナーニ」第4幕、エルナーニとエルヴィーラの婚礼が終わり二人は新婚の部屋へ・・・その時、角笛の音が聞こえる・・・仮面をつけたシルヴァが現れる。エルナーニ・・・「俺のミルト(銀梅花)と糸杉を取り換えに来たな！」このセリフは聖書から引用されているが、聖書とは反対の事を言っている。・・・つまり生命の危険が差し迫った現状を表現したセリフである。

イザヤ書を見ると「茨に代わって糸杉がおどろに代わってミルトが生える。これは、主に対する吉兆のしるしとなる。それは、とこしえに消し去られることがない」とあり、祝福が約束されている。

ミルトは地中海沿岸原産の常緑低木で、花が結婚式などの飾りに使われ「祝いの木」とも呼ばれている。別名「マートル」「銀梅花」とも呼ばれる。